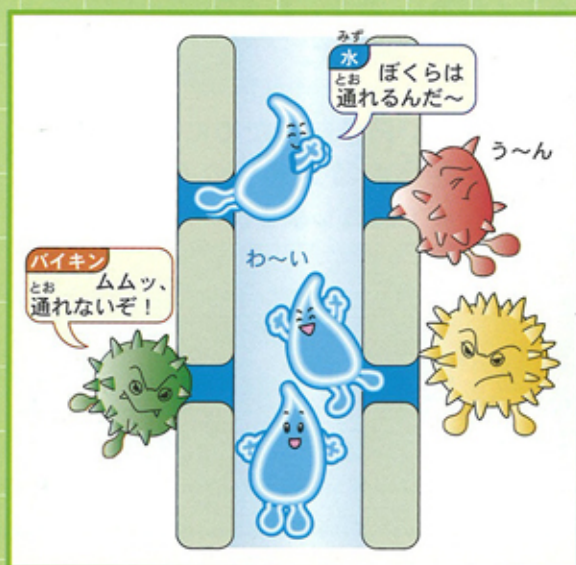


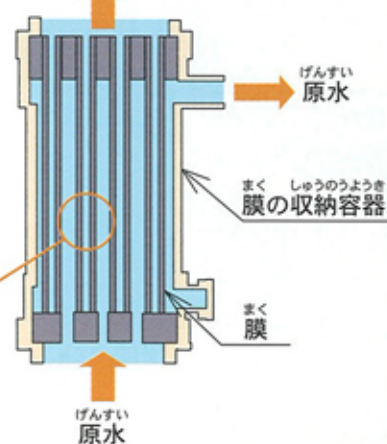
膜ろ過ってなあに？

膜ろ過設備は、ポンプの圧力によって膜の外側から内側に水を通し、濁質(にごり)や細菌類を取り除きます。

簡単に言えば、膜は網のようなもので、この網で水をこし、網の目よりおおきな不純物(ゴミ等)を取り除く方法です。



(きれいになった水)
ろ過水



(膜モジュール構造図)



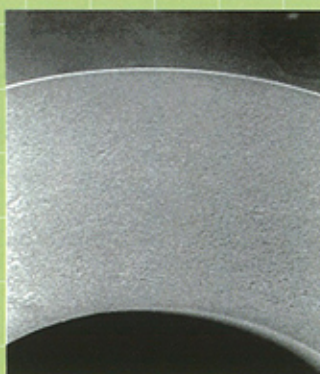
ろ過水 出口側

ろ過水出口側から見たところで、膜が4,800本束ねてあります。その内の1本の内径は0.8mmです。

膜ろ過で何を取るの？

濁質(にごり)、細菌が取り除けます。

例えば、O-157等の大腸菌やクリプトスポリジウムという病原性原虫も取れるよ！



中空糸膜断面
(外径φ1.4mm/内径φ0.8mm)

中空糸膜4,800本当たりの外径の面積は41m²あり、膜の内側も外側も多くの細孔(0.01ミクロン以下)でできています。材質はポリアクリロニトリル製で水になじみやすく、薬品に強い性質をもつバランスの取れた膜です。

※1ミクロン=1mmの1/1,000